

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所 こーず 放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 9日		～	令和7年 1月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18世帯	(回答者数)	14世帯
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 9日		～	令和7年 1月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的な支援体制	・資格者が在籍（保育士・児童指導員）し、専門的アプローチを提供 ・個別支援計画に基づいた継続的な支援を行い、定期的に見直しを実施 ・特別専門プログラムの講師による療育（ビジョントレーニング・体操教室）	定期的な研修や勉強会を実施し、最新の療育方法や支援技術を習得する
2	子どもに寄り添った支援	・一人ひとりの特性や成長に合わせた個別対応が充実 ・安心して過ごせる環境を提供し、自己肯定感を高める支援を実施 ・遊びや活動を通じて楽しみながら学べる機会を提供	・個々のニーズに合わせた活動時間を増やし、より細やかな支援を行う ・新しい遊びや療育活動の導入
3	保護者との連携が強い	・連絡帳や面談を通じた定期的な情報共有を行い、家庭と連携した支援を実施 ・親子レクリエーションの行事を取り入れ、3者の信頼関係の構築を図っている	家庭での支援を充実させるため、こどもへの関わり方を学ぶ機会を提供

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携不足	支援において地域の場の活用や子どもたちとの交流機会が提供できていない	・可能な限り公共施設を利用し、地域の方との交流を増やす ・地域のボランティア団体などの受け入れを行う
2	学校授業日の外出行事の実施不足	下校時刻の違いにより、学校休業日には外出行事を定期的の実施しているが、学校授業日の外出行事ができていない	下校時刻の違いによる到着時間の差を考慮し、小集団での外出行事を検討・実施する
3	支援プログラムの年間計画不足	支援に重点を置いているが、地域支援・連携に関する情報収集や取組みが不足しており、年間計画として立案していない	地域支援・連携に関する情報収集を強化し、年間計画に取り組むことで、地域とのつながりを深める